

# LION MIYAGI

ライオンみやぎ 2017-2018 1・2月号

# 1.2



第3回キャビネット会議で挨拶する竹下ガバナー  
右隣に菊地元国際理事

ガバナーズローガン

## 夢と希望の明日に向かって We Serve



ライオンズクラブ国際協会 332-C地区



ガバナー  
L.竹下 直義  
(仙台菘LC)

まだまだ厳しい寒さが身にしみる昨今ですが、春の予感が少しずつ感じることが出来る時期となりました。地区の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。ますますご健勝のことと存じます。今期、アクティビティスローガンとして「次世代の未来を拓くライオンズの力」を掲げさせていただきました。そのスローガンに向かって、構成員の皆様をはじめとして地区の皆様には、精力的に地区運営に対し活動・ご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。今期もすでに残り5ヶ月となりました。このライオンみやぎ1・2月号は、RC・ZCの皆様や各委員会の委員長の皆様から活動の報告を中心に編集させていただきました。この記事を通じて、3321C地区

の現状と課題がお分かり頂けると思います。残りの任期にしっかりと取り組み、3321C地区が未来に向かってさらに良い方向へ進めるよう、一層努力をしてみたいです。いよいよ4月には、地区年次大会が開催されます。年次大会において、地区の皆様にはしっかりとした活動報告をし、次年度へいい形で引き継げるよう進んで参ります。どうぞ、ご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、3321C地区に朗報が二つ訪れました。一つ目は、前年度より空席となっておりました第二副地区ガバナーが決まったことです。現在、第3Rのリジョン・チェアパーソンを務めていただいております木川田明弘(仙台高砂LC)に就任を要請し、快諾をいただきました。その後、1月24日に開催された第3R・10クラブの合同会議において推薦が全会一致で承認され、次期第一副地区ガバナー立候補届けを提出いただきました。今後の皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

二つ目は、3321C地区に新しいライオンズクラブが誕生します。昨年の11月に3バンク・献血増強委員会の委員長

である山口克宏(仙台広瀬LC)より東北福祉大学ライオンズクラブ結成に向けたお話をいただき、以来山口LCを中心にキャビネットとして結成準備委員を任命し、打ち合わせを重ねてまいりました。一昨年8月には東北福祉大学レオクラブが結成され、素晴らしい奉仕活動の実績を残しております。日本では初めてのキャンパスライオンズクラブが当地区に誕生いたします。1月31日のクラブの結成式は、30名の結成メンバーが集結し、来賓として332複合地区国際理事立候補者である安澤壮一(3321D地区)をはじめとして地区内からも多くのメンバーが出席し盛大に開催されました。認証状伝達式は5月中旬を予定しております。3321C地区として久々の新クラブの結成を地区をあげて祝いたいと強く思っております。

まだまだ課題が多くある中ですが、こうした朗報を励みに着実に重点テーマ達成に向けて進んで参りたいと思います。スローガンである「次世代の未来を拓くライオンズの力」に向けた地区運営に、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。夢と希望の明日に向かって奉仕に努めて参りましょう！



ライオンズクラブは創立100周年を迎えました。国際協会は次なる世紀への新たな奉仕プラットフォーム「LCIフォワード」を推進しております。この方向性は、332-C地区が現在抱えている課題と共有する部分が多々あり、我々も検討推進してまいります。もう一度、足元を見つめ直しシンプルな効率の良い地区運営を心がけてまいります。

ガバナースローガン

夢と希望の明日に向かって

We Serve

アクティビティスローガン

次世代の未来を拓く ライオンズのパワー

団結の力 友情の力 行動の力 奉仕の力

### 1 会員維持増強

- 継続的な会員増強の推進
- 退会防止に全力

### 2 次世代リーダーの育成

- 若手リーダーの育成
- 交流会の開催

### 3 LCIF、合同アクティビティ基金への献金

- LCIF 100,000ドル

- 合同アクティビティ基金 350万円

### 4 子供達に夢と希望を与える支援

- 平和ポスターコンテストの実施
- 子供達の貧困対策への支援
- ライオンズクエスト、薬物乱用防止活動の推進

## 332-C地区関連 3・4月度の予定

日程	行事
3/3 (土)	次世代リーダーシップセミナー (15:00~ 仙都会館8F)
3/13 (火)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座 (13:00~ せんだいメディアテーク)
3/20 (火)	GMT特別セミナー (15:00~ ホテル原田 in さくら)
3/22 (木)	第4回 名誉顧問会議 (12:00~ キャビネット事務局)
3/26 (月)	第4回 キャビネット会議 (12:00~ パレスへいあん)
4/29 (日)	第64回 地区年次大会 (※詳細裏表紙)

(2018年2月5日現在)

## 目次

ガバナー通信 .....	2
2017~2018 地区運営方針/3・4月度の予定 .....	3
第3回キャビネット会議開催 .....	4
東北福祉大学ライオンズクラブ結成式 .....	5
RC・ZC中間報告 .....	6
委員長中間報告 .....	9
第2回FWTセミナー開催 .....	
国際平和ポスターコンテスト332複合地区選考会報告 .....	14
ニューメンバースクール開催 .....	15
アクティビティレポート .....	16
仙台エコーLCがライオンズクエストに20万円献金 .....	18
マンスリー集計表 .....	19
裏表紙(第64回地区年次大会案内等) .....	20

# ライオンズクラブ国際協会332-C地区 第3回キャビネット会議開催

日時◎2018年2月5日(月)13時～岩沼  
場所◎ホテル原田(岩沼市)



キャビネット三役と名誉顧問の方々



菊地元国際理事より挨拶



竹下ガバナーより挨拶



第3回キャビネット会議風景

2018年2月5日(月)13時～岩沼市のホテル原田において、第3回キャビネット会議が開催されました。竹下ガバナーをはじめとしたキャビネット構成員(名誉顧問、各地区コーディネーター、リジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン、各委員会委員長、副幹事)が集い、今年度のキャビネット運営に関する事項を中心に意見交換を重ね会議は進みました。

冒頭、竹下ガバナーより今年度のガバナー重点項目に基づいてのキャビネットの運営状況についてお話がありました。続いて、菊地元国際理事(仙台青葉LC)より挨拶をいただいたのちに、3バンクへの支援金が贈呈のセレモニーがありました。さらに幹事と会計より報告の後、審議に入りました。審議ではまず、会計の中間報告と年次大会に向けた各種議題が審議されました。その後、次期第一副地区ガバナー候補者である第3Rの木川田明弘L(仙台北高砂LC)が紹介されました。待望のガバナー候補が誕生しました。また、東北福祉大学LCの新クラブ結成の報告がされました。

## 第3回キャビネット会議審議事項

- 第1号議案 2017年7月1日～12月31日における各会計中間報告
  - 第2号議案 右記会計報告に関する監査報告
  - 第3号議案 第64回地区年次大会会則(案)
  - 第4号議案 第64回地区年次大会議事規則(案)
  - 第5号議案 第64回地区年次大会代議員会議事運営要項(案)
  - 第6号議案 第64回地区年次大会代議員会議事構成表(案)
  - 第7号議案 第2副地区ガバナー空席補充について
  - 第8号議案 ガバナーエレクト候補者経歴書
  - 第9号議案 次期第一副地区ガバナー候補者経歴書
  - 第10号議案 次期第二副地区ガバナー候補者経歴書
  - その他 東北福祉大学ライオンズクラブ結成についての報告
- 第1号議案については一部修正の上、第2号議案から第10号議案まで可決・承認されました。さらに、RC、ZC、委員会委員長より今年度のこれまでの活動についての経過報告が行われました。こうしてキャビネット運営に関する様々な事項を話し合い、第3回キャビネット会議は盛況時に終了いたしました。
- キャビネット構成員の皆様ありがとうございました！

# 本邦初のキャンパスライオンズ クラブが東北福祉大学に誕生！

日時◎2018年1月31日(水)

会場◎東北福祉大学

国際交流センター

ステーションキャンパス

8階

この度、東北福祉大学に本邦初のキャンパスライオンズクラブが結成されることとなりました。社会福祉分野に携わる専門的な人材をこれまで数多く輩出し、この分野の教育と研究において先導的立場を築き上げて来られた東北福祉大学に、わが国では最初となるキャンパスライオンズクラブが結成されることは、正しく画期的なことと思われれます。

ご存知のように、2年前には、東北福祉大学レオクラブが設立され、その社会奉仕活動に対する若い情熱とパワーには、大きな驚きと感銘を受けてまいりました。今回、さらに教職員ならびに同窓会会員をメンバーとするキャンパスライオンズクラブが設立され、レオクラブと一体となった社会奉仕活動が遂行されることとなり、期待は大きく膨らみます。

平成30年1月31日に結成式を挙行し、現在国際協会より認証を得る手続きを進めております。認証状伝達式までの期間、スポンサークラブ、キャビネットおよび地区全体のライオンの皆様には、多大なるご支援とご協力をお願いしたいと存じます。どうぞ、宜しくお願いいたします。

(東北福祉大学L.C. ガイディングライオン

L.山口克宏)



安澤国際理事候補者、  
332-D地区菅野ガバナー  
にもご出席いただきました



東北福祉大学大谷学長(右)、  
スポンサークラブの仙台広瀬  
LC生田会長(中)、  
仙台秋LC小野寺会長(左)



地区内より多くの方々にご参加いただきました



東北福祉大学  
大谷学長より挨拶

竹下ガバナーより挨拶



結成にあたっての手続きが厳粛に執り行われました

ライオンズクラブ国際協会は、世界中の大学コミュニティに向けて、社会奉仕に向けた新たな活力をもたらし、奉仕を行う人手を増強することを奨励するために、キャンパスライオンズクラブの設立を推奨しています。現在、世界各地の500近くの大学において、キャンパスライオンズクラブが設立されております。大学の教職員と学生が一体となり、視力障害者を対象とした奉仕プログラムや、環境保護活動、被災地救援活動、児童関連奉仕など、新しいアイデアに基づいたプランを計画し、実際の活動や事業を通じて、地域の、そして世界中の人々の生活に向上をもたらしてきました。また、学内でライオンズクラブを結成して、キャンパス・コミュニティをまとめることにより、大学が直面する様々な課題に対処し、真の変革を成し遂げてきました。キャンパスライオンズクラブは、その周辺の地域社会にも良い影響を与え、学生とビジネスリーダーを結び付けております。

# RC・ZC 中間報告

## 1R リジョンチエアパーソン



L.武者 眞博  
仙台青雲LC

今期、リジョン・チエアパーソンを務めさせて頂いて、半年が過ぎました。  
久しぶりに復活したリジョン・チエアパーソンには、ゾーン・チエアパーソン未経験者含めての起用ということで各リジョン、各クラブで戸惑いなどもあるようですが、地区の懸案であった第二副地区が今期リジョン・チエアパーソンの中から出そうということで、ガバナーのガバナー候補者の枠を広げるといふ考えが正しかったのだと感服いたしました。

ガバナーのご意向に従ってクラブ訪問をする一方で、リジョン・チエアパーソンとして、いくつかの委員会に協力をいたしております。その中で、3つの事柄が実現しそうです。「プラチナ会員制度」、「新クラブの結成」、「ライオンズナビの正式立ち上げ」です。ここ数年の活動が実を結んだものと思っております。各事柄の詳細については、キャビネット会議の資料等に書かれておりますのでご参照頂ければと思います。いずれも会員増強の一助となるはずですので、どうか協力お願いいたします。

クラブの方針は各クラブが決めることであり、解決法も様々ですが、会員増強、なかでも若手会員の獲得は、全クラブ共通の問題と理解しています。クラブ運営、アクティビティ活動の見直しの取組みの他に、ゾーンやリジョン毎に若手会員の集まりやセミナー、ニューメンバースクール等もGLT、FWT、GMT等の各委員会主催で開催されておりまして、ぜひ若手会員、または入会を考えている方を、クラブからの推奨として積極的に参加させて頂ければと思います。参加された若手会員にはかなり好評でありますし、その集まりに参加した方が入会した実績もありますので、ご検討頂ければ幸いです。

最後になりますが、皆様のご支援とご協力をお願いいたしました。まして、挨拶といたします。

## 2R リジョンチエアパーソン



L.永富 淳次  
名取LC

竹下ガバナー就任6ヶ月を経過、各地区ではガバナー方針を着実に推進されている事と存じます。私の2Rでの活動は、宿題・課題を残したままです。後半戦、春に向け、

- (1) 単会クラブ内の会員交流
- (2) ゾーン内クラブ交流会
- (3) 他地区とのクラブ交流、促進に努めます。

今年度は東日本震災から7年を経過、8年目に入ります。私達はあの時の支援を忘れず、今後起こり得る事に、様々な備え(人・モノ・金)が求められます。中でも、私達の活動を支えているLCIF・合同アクティビティ基金が、何故必要か? 皆様のご理解とご協力が必要です。何をやるかではなく、何故やるのか? その背景を理解して頂く迄、丁寧に説明し、理解して頂いた上で施策を実施する。ライオン誌(1・2月号)に「資金獲得事業」の特集が組まれています。震災時、名取LCでお世話になったクラブ紹介もあります。皆様のクラブではあの時の事を忘れず、地域貢献・社会貢献活動を継続推進して頂ければ幸いです。

ここで、故日野原重明先生の「いのちの器」の一節を紹介いたします。人生は旅のごとしと古人は言いましたが、様々な仕事をされる人には、その道は尽きません。延々と続き休む事は許されません。徳富蘆花・50才の誕生日を迎えての随筆「新春」に(山の上にも山あり、山の奥にも山がある。人の生の旅はただ登りです)と書いています。日野原先生著書から。私達は先輩から引き継いだバトンを次世代に丁寧に渡す事を求められています。

日本には四季があり、四季を通して各地域では様々なイベントが組まれています。地域との交流・連携を図り、明るく、楽しいライオンズの活動を推進しましょう。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

## 3R リジョンチエアパーソン



L.木川田明弘  
仙台高砂LC

### 【第2回キャビネット会議以降の経過報告】

11/27 月曜日 LC会長交流会 仙都會館8階  
その後「魚たつ」で懇親会。

12/04 月曜日 3321C地区3R1Z ガバナー諮問委員会並びにゾーンミーティング開催  
於七ヶ浜国際村

12/16 土曜日 3321C地区3R2Z ガバナー諮問委員会並びにゾーンミーティング開催  
於富谷市「都寿司」

12/20 水曜日 富谷LCクラブ訪問 於富谷カントリークラブ  
再編も大事だが1Z・2Zの交流が必要ではないか。1Z・2Zのクラブの交流を考える。再編等、交流しながら考えていってはどうか。

12/21 木曜日 仙台高砂LC忘年例会  
於仙台市宮城野区中野栄「割烹多津味」

1/10 水曜日 仙台高砂LC新年例会 於「レオパレス仙台」

1/25 水曜日 ニューポートLC&仙台高砂LC合同例会  
於多賀城市「ハリサンカフェ」

2/7 水曜日 ライオンズクラブ国際協会3321C地区3R新年合同例会 於「キャッスルプラザ多賀城」

4R リジョンチェアパーソン



L.大橋 博之  
東松島LC

11月25日第2回キャビネット会議以降の4リジョンの活動報告をさせていただきます。

早速、同日に石巻グランドホテルにおいて4リジョン第1回会長会議を開催いたしました。石川達雄名誉顧問、相澤満第1ゾーンチェアパーソン、堀内勝第2ゾーンチェアパーソン、そしてリジョン内の13クラブの会長（代理を含む）の出席をいただきました。4リジョンでの1ゾーン・2ゾーンの交流を深め、各クラブがライオンズクラブの活動に対しての共通認識を持ち、クラブ運営の活性化につながることを目的といたしました。

今回の会長会議での意見交換の内容については2つのテーマを提案いたしました。

1点目は会員増強についてです。各クラブの共通の課題であるため、リジョン内での成功事例である会員委員会の取り組みを紹介していただきました。これを参考に各クラブで会員増強専門の委員会の設置をお願いいたしました。ある程度賛同をいただきましたので、今後継続的に取り組みを強化していただき、会員増強につなげていきたいと考えています。

2点目は石川名誉顧問より提案がありました。今後のリジョン内でのガバナー候補の推薦についてです。本人からの推薦を待つばかりでなく、リジョン全体でガバナー候補を育成していくべきではないかという意見でありました。将来ガバナーに成って欲しい人材を早期に見出して、支援していく手法を構築していく必要性について意見交換をさせていただきました。固定概念にとらわれずに、今後のガバナー候補をイメージし意見集約をしていくことを確認いたしました。

今後この2点についてリジョン内の重点活動テーマとして進めていきたいと考えています。以上簡単ですが、活動報告といたします。

1R1Z ゾーンチェアパーソン



L.服部 耕三  
仙台LC

1、仙台東LC1000回記念例会への出席

1976年（昭和51年）4月11日に結成された仙台東LCは例会回数1000回を迎えることとなり、昨年12月12日その記念例会が「月うさぎ」において開催され、田畑元ガバナーや他会長ら多くの役員らと共に出席した。

2、第2回クラブ会長・幹事会

昨年11月27日「仙都会館」において開催された表記会合に出席。永富RC（名取LC）による講演の後、GLT、GMT及びFWT等の各種委員会の趣旨・活動について詳細な報告がなされた。

3、第1R第1Z諮問委員会・会長幹事会への出席

昨年11月29日「亜門」において開催された表記会合に出席。仙台東LC担当の1R合同新年例会に関する議題が協議された。

1R2Z ゾーンチェアパーソン



L.澁谷 孝志  
仙台広瀬LC

新しい年を迎え、ゾーン・チェアパーソンを拝命してから半年が過ぎました。今年も気を引き締めてライオンズムの高揚に励む所存でありますので引き続き宜しくお願い申し上げます。

さて11月24日に行われました第2回キャビネット会議後のゾーン・チェアパーソンとしての活動状況は次の通りです。

- 11月27日 第2回クラブ会長交流会 出席
- 12月4日 第2回第1R第2Zガバナー諮問委員会開催
- 12月9日 YCE派遣生壮行会 出席

12月18日 第64回地区年次大会実行委員会第1回会議出席  
12月27日 第2回東北福祉大学ライオンズクラブ設立準備委員会 出席

第2回ガバナー諮問委員会におきましては、キャビネット会議報告、各クラブの現況報告を中心に和やかな雰囲気の中で活発な意見交換をすることができ、改めてゾーン内の結束が感じられた会議となりました。

また、ゾーン内の新たな、そして大きな動きとしては、地区役員の方々の力強いご支援ご協力により、仙台秋ライオンズクラブと仙台広瀬ライオンズクラブがスポンサークラブとなり、東北福祉大学に本邦初のキャンパスライオンズクラブとして「(仮称)東北福祉大学ライオンズクラブ」が結成されることになりました。現在、国際協会より認証を得る手続きを進めているところであり、今期中に認証伝達式開催の予定であります。ゾーン内に新たな仲間が加わることを機に、更なる各クラブのライオンズ活動の活性化につながることを期待しております。

まだまだ各クラブの抱える問題点課題は多く残されておりますが、各クラブの交流、情報交換を通じてより良いクラブ運営が実現できるよう努力してまいりますので、皆様のご支援ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

1R3Z ゾーンチェアパーソン



L.渡邊 晴子  
仙台第一LC

第2回キャビネット会議後の活動報告を致します。

11月27日 会長交流会に出席し、貴重なご意見を伺いました。  
11月29日 会長・幹事を招集して、国際ホテルにおいて1R3Zのゾーン会議を持ちました。月末の為、お忙しいのか6名の出席でした。

キャビネット会議の報告の後、1R合同の新年会についても話し合われました。RCの武者Lもご出席くださって、プラチナ会員制について詳しく説明があり、質疑応答がありました。

また、ガバナー候補者が出ないのは資格・ハードルが高いため、その資格が無くとも優秀な会員はたくさんいるとの

意見がありました。が、これは国際規約なのでくずせないとの武者Lからの助言がありました。

## 2R1Z ゾーンチェアパーソン



L.高橋 良一  
山元LC

11月29日に第2回ゾーン・ミーティングを開催し、各クラブより11月までの事業報告、また近況報告をいただきました。ZCより、第2回キャビネット会議の報告を行い、今後の活動予定を話し合いました。今回キャビネットから、阿部善信G.M.T副委員長に出席をいただき、G.M.T委員会から会員増強の現況を説明、挨拶をいただきました。この事については、年明けにG.M.T特別セミナーの開催が決定いたしました。

次期のキャビネットは2Rになるので、2RをターゲットにG.M.T特別セミナーを3月20日(火)に、ホテル原田innさくらで開催する運びとなりました。開催の趣旨はJCI(日本青年会議所、あぶくま、さくら、白石)の方々、その他の経済人を含め、ライオンズクラブの関係者を対象とした、正に会員拡大を念頭においた企画でもあります。

セミナーの動員については、2R内の各クラブの皆様への絶大なるご協力が必須となります。

残された任期、竹下ガバナーの重点目標

「会員増強・次世代リーダーの育成・LC I F 合同アクティビティ基金の献金・子供たちに夢と希望を与える支援」

この方針がゾーン内、各クラブ三役と再確認し、目標達成に向かって努力して参ります。

## 2R2Z ゾーンチェアパーソン



L.菅井 仁  
村田LC

平成30年の新春を迎え、ゾーン・チェアパーソンを拝命してから早や半年が経ちました。本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、その後の活動報告ですが、12月10日(日)に、村田ライオンズクラブがライオンズクラブ国際協会100周年記念のレガシープロジェクト参加アクティビティとして、村田道の駅入り口交差点に設置致した交通安全塔の完成式に出席致しました。

1月21日には村田町中央公民館において、ゾーン会議を開催し、キャビネット会議の報告と後期の第2R第2Zの事業として計画致しております。親善ゴルフ大会について協議し、5月に実施する事に決定致しました。

協議事項等終了後、G.M.T委員会の中川満委員長、阿部善信副委員長からG.M.T委員会活動と事業計画についての説明を受け、3月20日(火)、ホテル原田innさくらで開催される、G.M.T委員会主催の講演会の主旨に賛同し、第2R第2Zでは全クラブが参加する事に決定致しました。

以上で活動報告と致します。

## 3R1Z ゾーンチェアパーソン



L.紀野国俊道  
七ヶ浜LC

今期、第1ゾーンのゾーンチェアパーソンを務めさせていただきます。早いもので七か月が過ぎました。

今、振り返ってみますと、その役割を果たしているのか、不安な気持ちのほうが大部分を占めているように思います。

しかし、ゾーン内各クラブと地区キャビネットとのパイプ役でもある私にとりましては、国際会長のスローガン等の推進の調整とゾーン内クラブの例会訪問による各クラブの現状等の再確認および、ゾーン会議内容の充実等を目標とした活動は、今日まで、ゾーン内各クラブ構成員を始めとする皆様方のご指導、ご協力のもと、その役割を果たせていただければ幸いです。

残された期間におきましても、ゾーン内各クラブの独自性を発揮することを基本としつつ、「ウィサーブの活動」に、各クラブとクラブ員がともに、明るく、楽しく、元気に、邁進できる環境整備に努める所存ですので、今後ともよろ

しくお願いいたします。

## 3R2Z ゾーンチェアパーソン



L.平山 優  
塩釜中央LC

ZCの役目はガバナーの指導監督のもとに、ゾーンの責任者としてゾーンの運営に当たることになっておりますが、私としては途中体調を崩したために11月、12月は残念ながら役目を満足に果たすことが出来ませんでした。2Zの皆様には大変申し訳なく思っている次第です、しかしながら、今期から復活したりジョン・チェアパーソンのおかげで、どうにか体面を保つことが出来ました。木川田RCには心より御礼申し上げます。

次にゾーンの問題であります。4・5年前の当ゾーンのクラブ数は6クラブライオンズクラブでしたが、東日本大震災の影響で現在は3クラブのみであります。当初は3クラブ一致団結して頑張ろうということでしたが、やはり3クラブでは何かと不都合が生じ、ゾーン会議ではゾーン編成の問題に発展します。歴代のガバナーからはゾーンで何とかするようにとか、リジョン全体で解決とか、いろいろご指導がありました。この問題は遅々として進展しません。ゾーンのクラブ数は4クラブ以上となってまいりますので、ガバナーよりゾーン編成の英断を要望いたします。

最後になりますが、地区年次大会まであと3ヶ月あまりとなりました。残りわずかですがガバナー重点目標の推進に微力ながら貢献したいと存じます。3R2Zの皆様方には引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたしまして、報告とさせていただきます。

## 4R1Z ゾーンチェアパーソン



L.相澤 満  
石巻LC



昨年末、ゾーン内各クラブからクリスマス会へのお誘いを受け、都合が付く限り参加しました。やはり通常の例会とは雰囲気異なりますが、それぞれのクラブの勢い、あるいはクラブメンバーの意識の高さと言ったようなものが端的に現れるイベントだと感じました。

若い世代が中心のクラブでは、とにかく楽しんでもらおうと工夫を凝らしていて、家族子ども達の参加も多く、そこに居るだけで楽しい。そんなクラブはやはり、多くのメンバーが集まっている。

他方、家族子ども達の参加もなく、半数ほどのクラブ員が集まり例年通りのクリスマス会をこなしていると感じています。これでは、いかに意義ある奉仕活動をしていこうとしても、例会やアクティビティに積極的に参加しようとは思えなくなるだろう。と感じてしまし、新たなメンバー確保に苦勞しているのも納得してしまふ。

ライオンズクラブは奉仕団体であることが第一義である。それはその通りであるけれども、会って楽しい人達と楽しいひと時を過ごせるということが、より多くのメンバーを集めるために必要欠くべからざる要素である、ということを感じて痛感させられます。

ゾーン・チェアパーソンとして、会員増強を事あるごとにお願ひして廻る責務を負っている訳ですが、そんな経験を経て今、会員増強対策の具体例として「楽しい集まりを催しますか」と問うことも必要であったと感じています。これが私の下半期の努力目標です。

4R2Z ゾーンチェアパーソン



L.堀内勝  
中田LC

2度目のZCを拜命しての上半期を早くも終了した。昨年の6月5日RC・ZCセミナー参加を皮切りに、主たる活動を下記に記述する。

- 7月18日 第1回RC・ZC・委員長会議
- 7月21日 第4R運営会議
- 7月24日 第1回キャビネット会議

8月25日 第1回会長交流会  
8月30日 第1回ガバナー諮問委員会並びにゾーンミーティング

9月16日 青少年健全育成チャリティコンペ

9月19日 竹下ガバナー公式訪問

10月5日 志津川LC例会訪問

10月28日 GLT委員会主催

ゾーン対抗チャリティボーリング

11月1日 気仙沼LC例会訪問

11月16日 第56回OSEALフォーラム

11月24日 第2回キャビネット会議

11月24日 第4R会長会議

11月27日 第2回会長交流会

12月6日 第2回ガバナー諮問委員会並びにゾーンミーティング

12月12日 佐沼LC例会訪問

12月27日 中田LC例会訪問

以上のように、キャビネット会議出席と合わせ、ゾーンミーティングの開催や各クラブの例会訪問を軸に、今期、竹下ガバナーが掲げるスローガンに向かっての伝達事項や、キャビネット会議議案の周知報告、各クラブ訪問での情報交換など、ガバナー公式訪問の一大行事の開催と合わせ、結構ハードな上半期となった。この中で、第2副地区ガバナー空席補充では、第4R内でも会長会議等で対応したが、期待に添えない結果となり、誠に遺憾と思っている。

いよいよ超高齢化社会が叫ばれている中、後半の下半期には、今期の地区アクティビティスローガンである「次世代の未来を拓く、ライオンズの力」実現のためにも、クラブメンバーの若返りとメンバー増強のための活動に取り組みたいと考えている。

5R2Z ゾーンチェアパーソン



L.熊谷正一郎  
高清水LC

第2回キャビネット会議以降の経過は以下の通りです。

平成29年12月23日 高清水ライオンズクラブ家族会

平成30年1月20日 第2回ゾーンミーティング (於：築館 浦島)

(於：古川 ラ・クラージュ)

\*ガバナー諮問書について

\*各クラブ活動状況報告について

\*時期ゾーン・チェアパーソンの選出について

\*築館ライオンズクラブ栗駒支部について

\*ゾーン合同アクトについて

\*各クラブ例会訪問について

委員長 中間報告

元ガバナー協議会議長・名誉顧問兼  
第64地区年次大会 委員長



L.千葉正勝  
仙台萩LC

2017年12月18日に、第64地区年次大会第1回実行委員会を開催。石山第64地区年次大会事務局長を中心に、浅野キャビネット幹事、高橋淳キャビネット会計より提示、説明されました。大会要領、大会予算、実行委員会の組織、タイムテーブル案等について検討、審議、決定し、実行して頂くことにしました。

大会開催日が2018年4月29日と時間がありません。無難と思われ、会場が国際ホテルと限られた空間での開催であり、頭を悩ませている所です。

せっかく参加頂いたライオン各位に楽しいひとときと思ひ出に残る年次大会を心がけると共に、竹下ガバナーの1年間の活動内容はとりもなわず、地区内全ライオンの奉仕活動の反映でもあります。念頭に、竹下ガバナーと共に地区内全ライオンが自身の年間活動を振り返り、結果を語り合ひ、次年度に向き合う場になれば晩餐会も一層意義のある場になるものと期待しております。是非、多くの皆様に出席頂き、語り合う場となることを望んでおります。

百周年記念地区コーディネーター兼  
百周年記念委員会 委員長



L.渡邊 俊弥  
仙台五城LC

竹下キャビネットも半年がすぎその活動に安定感がみなぎってきているように思います。  
最後の年度を迎えた100周年記念の活動は何となく・・・という状況です。

3年目を迎える「100周年記念奉仕チャレンジ報告」を全クラブ着実に進めていく事がまずは大切です。「青少年」「環境」「視力」「食糧支援」「糖尿病」関連事業の5項目に対する奉仕チャレンジです。この新しく項目に加わった「糖尿病」に関しては、竹下ガバナーの発案で、全クラブが達成できる事業を計画しております。

また、2月3日には332複合地区FWT副コーディネーターの佐藤わか子L(仙台青葉ライオンズクラブ所属)による「子ども食堂」についての勉強会がありました。それに参加して、食糧支援に関する勉強をする事でチャレンジが行われたと判断できるのです。

今後のキャビネットの様々な企画を、利用してチャレンジの項目をどんどん増やしてもらいたいと考えております。委員会としても、その情報を積極的にお伝えするよう考えております。実際のチャレンジは、その内容によっては困難な事もあるかと思いますが、そのようなときは、LCIF献金の時において、たとえば視力支援へという指定献金がなされれば、その分野においてのチャレンジは実行されたと判断されます。

各クラブの奉仕活動の内容の再確認と報告、そして更なる新分野の活動へのチャレンジ、その活動を通じての他クラブとの横のつながりを深める事が、100周年記念事業の目的の一つでもあります。

われわれの支援活動がこの機会に多くの人々に知られ、100周年を迎えたライオンズの記憶として後世に伝えられる事を期して、これからの残された半年間活動をしていきますので、どうぞご協力よろしくお願いいたします。

第64回地区年次大会 事務局長



L.石山 一雄  
仙台シティLC

メンバーの皆様におかれましては、各地区でご活躍されている事に敬意を申し上げます。

第64回地区年次大会まで残り3ヶ月を切りました。竹下直義地区ガバナーも地区運営に力を注いでおられます。

昨年12月28日に第1回地区年次大会実行委員会を開催いたしました。(1R1Z・2Z・3Z)から竹下直義地区ガバナー、大会名誉委員長 菊地伸治元国際理事、大会委員長 千葉正勝名誉顧問、武者眞博リジョン・チェアパーソン、1Z・2Z・3Zゾーン・チェアパーソン、各クラブから選ばれた事務局次長の皆様に参加して頂き、第2部会から第7部会の打ち合わせを行いました。これから何回か打ち合わせを行い、良い年次大会にしていきたいと思っております。

地区年次大会開催は今年4月29日仙台国際ホテルにて開催が決まっております。代議員会開催中、一般参加者セミナーも考えております。式典と会場の移動がないため会員の皆様に便利で負担をかけずに開催できるように会費の見直しをしつつ現在進んでおります。

キャビネット執行部をはじめ、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、担当クラブ会員の皆様、大会事務局の皆様のご支援ご協力を頂きながら一年の集大成となる素晴らしい大会を開催できるように会員皆様のお力をお借りして、進めていきたいと思っております。楽しい式典に是非多くの会員皆様の参加をお願いいたします。

GLT委員会 委員長



L.佐々木 亨  
仙台五城LC

「GLT委員会開催経過及び活動経過報告と今後の予定について」

①委員会活動記録と経過報告  
第3回GLT委員会…日時 11月17日

■協議事項

- (1)会長交流会について(進行、内容等について)
  - (2)当日タイムスケジュールの確認
- 第4回合同委員会開催…日時 12月15日  
GLT・GMT・FWT合同員会

■協議事項

- (1)GLT委員会 ニューメンバースクール他
  - (2)GMT委員会 異業種交流会他
  - (3)セミナー等について
- 第5回GLT委員会…日時 1月15日

- (1)ニューメンバースクールについて
- ・1月22日開催予定(場所…仙都會館)
- ・1月19日時点(42名参加予定)
- ・コンテンツ

第1部ライオンズクラブの成り立ち等について  
第2部ライオンズの基礎知識・アクティビティ等について  
以上の内容にて当日のタイムスケジュール、各担当Lの確認、今後の活動予定に伴う、内容についての確認、現時点での疑義について意見交換

【実施経過報告】

- ・参加人数は、45人(内新入会員30名の参加)
- ・懇親会においては、ガバナー・キャビネット関係者含め60名

②今後の委員会活動予定

【GLT委員会】

- 第6回GLT委員会…日時…2月19日(月) 開催予定
- ・主題《次世代リーダーシップについて》

【GLT委員会主催行事】

■次世代リーダーシップセミナーについて

- ・開催日時…2018年3月3日(土)
- ・場所…仙都會館 8階会議室
- ・講師予定…332複合地区 宮田謙GLTコーディネーター
- ・テーマ…今期の地区運営方針「次世代リーダーの育成」について

今年度「次世代リーダーシップセミナー」においては、多くの方に参加いただくべく日程を土曜日といたしました。今後のライオンズ活動におけるファシリテーターの育成

等の一助となればと考えます。  
 G L T委員会として主催行事も右記のみとなりましたが、残り半期におけるG M T、F W T委員会等の共催行事にも積極的に参加し、G L T委員会として意義のある残期とする予定ですので、今後ともよろしくご協力の程願います。

**G M T委員会 委員長**



L.中川 満  
 仙台いずみLC

**【主な委員会活動記録】**

- 第4回G M T委員会会議開催  
 …平成29年11月10日(金)午後1時30分より
- 第4回小委員会開催  
 …平成29年11月14日(火)午後6時30分より
- 第5回G M T委員会開催  
 …平成29年12月15日(金)午後4時より
- J C宮城ブロック長との打合せ  
 …平成29年12月19日(火)午後2時より
- J C3ロム理事長予定者会議  
 …平成29年12月20日(水)午後7時より
- G M T特別セミナー施設会場視察  
 …平成29年12月21日(木)午後1時より
- キャンパスライオンズクラブ打合せ  
 …平成29年12月27日(水)午後6時30分より
- 第6回委員会開催  
 …平成30年1月12日(月)午後4時より
- 第2 R・2 Z会議  
 …平成30年1月21日(日)午後2時より

**【これまでの経過報告】**

G M T委員会の5つのテーマ  
 1、会員維持：筆頭副委員長 阿部副委員長  
 会員維持の関係から第2 RをターゲットとするG M T特別セミナーへの参加動員を念頭とする各ゾーン・関係クラブへのあいさつ回りを行う。その他・他団体への参加動員をお願いする。(現在進行中)

2、会員拡大：筆頭副委員長 及川副委員長  
 第2 Rをターゲットとし、ライオンズクラブが異業種交流会的な企画を主催しそのエリアの経営陣をターゲットとし交流会を実施する。現在のクラブ員の子供または知り合い、またJ C関係者やその他の方々をターゲットとする。  
 現在J C関係者とも緊密に連携をとりながら3月20日(火)に向けた段取りに着手・より良い成果に向けた講演にするべく鋭意検討中。

3、P T会員：筆頭副委員長 宮井副委員長  
 武者第1 R・チェアパースンの絶大なご指導により現在進行中であります。最終上程に向け活動しております。  
 4、紹介リスト：筆頭副委員長 伊藤副委員長  
 I T委員会の皆様方と現在進行中です。  
 5、その他：筆頭副委員長 洞口副委員長  
 G M T特別セミナーに向けG M T委員会としてアンケート作成に現在取り組んでいます。

**【委員長報告】**

前回のキャビネット会議よりG M T委員会といたしましては、主にG M T特別セミナーに向け各委員の皆様とともに進めてまいりました。5つのテーマ・テーマごとの進捗状況は決して満足がいけるものではございませんが、3月20日のセミナーに向け現在進行中でございます。当日は、皆様よりのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

**F W T委員会 委員長兼  
 キャビネット副幹事**



L.佐藤 真弓  
 仙台第一LC

今期、F W T委員長を務めさせて頂き、半年が過ぎました。ガバナーから指示提案をいただいている会員増強や子どもの貧困についてご報告させていただきます。

F W Tセミナーについて  
 3回の開催予定のうち、2回をキャビネット執行部、各クラブ様、そしてF W T委員会一同のご協力をいただき無事、

開催することができました。ありがとうございます。

第1回F W Tセミナー(平成29年11月7日 パレスへいあん) 魅ポディ研究所代表比嘉美佐子先生をお招きし、「輝く素敵女性」をテーマに講演をいただき、実際に姿勢&歩き方やワインのゴルフを使った足裏マッサージなどをご指導いただきました。40人を超える参加があり、また特にノンライオンの皆様が多くご参加され、セミナーを通してライオンズの活動をご理解いただくことが出来ました。

第2回F W Tセミナー(平成29年12月5日 パレスへいあん) テーマは「フラワーセラピー&アレンジメントフラワー」。当F W T委員長佐藤真弓が担当いたしました。お花という事もあり、25名の定員での開催でした。色々な花から「花の持つ力」についてお話をさせていただき、自分の今日「花の持つ花」を使ってお話させていただきました。皆様、素晴らしい感性で「自分を癒す力」を十分に引き出していました。ありがとうございました。

また竹下ガバナーのビデオメッセージによるライオンズ332 LC地区の活動報告やヘレン・ケラーとライオンズの関わりについて話があり、充実した時間を過ごすことが出来ました。

尚、今年2月8日には第3回F W Tセミナーとして東方落語(今野家もう世師匠)やおいしいお茶の淹れ方 浅野キャビネット幹事)の開催も予定しております。多数、ご参加お待ちしております。

最後にもうひとつの目標としておりました「子どもの貧困」につきましては、子ども食堂についてなどの勉強会などを開催し、今期後半の活動のスタートとしたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

**I T委員会 委員長兼  
 ライオンズクエスト委員会 顧問**



L.庄子 清一  
 仙台杜LC

12月7日に第3回の委員会を開催し、以下の内容を協議しました。

①情報発信について

ガバナー公式訪問に随行した副幹事をはじめとした内局のみなさんとIT委員会委員との間でLineグループを作り、公式訪問例会の模様を写真やコメントを提供していただき、IT委員が管理している3321C地区のFacebookサイト・ホームページガバナーに投稿しています。Lineグループを使う事によって、即時性をもって情報発信できたと思います。

②ホームページ投稿コンクールについて  
今年も地区のホームページへの投稿コンクールを実施しています。対象となる期間は、年度初めての7月から2018年4月までとします。

5月15日に開催される予定の「次期三役セミナー」の場で表彰したいと考えています。ガバナーから豪華賞品(賞金?)を提供いただくことになりましたので、奮って応募をお願いします。詳細は、3321C地区ホームページ(LC332Cで検索できます)の右上のバナーをクリックしていただければご覧いただけます。

③ライオンズナビについて

地区内ライオンのうち、飲食業や物品販売業など一般消費者を対象としたご商売をされている方々の情報を委員会で入力・公開することにし、作業を進めています。

ただし、会社名・住所・電話番号等の基礎的な情報のみです。写真やPR文章などを載せたいと思われる方は、委員会へご一報ください。皆様のご協力をお願いします。



L.遠藤 誠  
仙台青雲LC

マーケティング・コミュニケーション・ライオンみやぎ委員会 委員長

今期早いもので半期が終了、下期に入りました。

少数精鋭のMCライオンみやぎ委員会(4名)ですが、何事もなく無事終了できたのは各地区の皆様のご理解とご支援の賜物と感謝しております。

皆様ご存知の通り、ライオン誌日本語版は、ライオンみや

ぎ同様2018年1月から隔月刊誌となります。その為にも正確により多くの情報を多様な手段で発信することに心がけ委員の皆様にとつて有益な情報提供するとともに、ライオンスクラブの活動をよく知らない方々、将来の会員候補に我々の奉仕するライオンズの姿を発信していきたいと思えます。今まで同様、皆様方のご協力をお願いいたします。

3(アイ・腎・骨髄)バンク・献血増強委員会 委員長



L.山口 克宏  
仙台広瀬LC

ライオンズクラブ国際協会3321C地区は、臓器移植法施行20周年記念「第19回臓器移植推進国民大会」におきまして、臓器移植対策の推進に顕著な功績のあった個人及び団体に対して授与される厚生労働大臣感謝状を拝受いたしました。「臓器移植普及推進月間」の2017年10月15日(日)に、東京都千代田区内幸町のイノホールにてこの大会が行われ、竹下直義ガバナーが地区を代表して、壇上にて感謝状を贈呈されました。主催は、公益社団法人日本臓器移植ネットワークで、死後に臓器を提供したいという人(ドナー)やその家族の意思を活かし、臓器の移植を希望する人(レシピエント)に最善の方法で臓器が贈られるように橋渡しをする日本で唯一の組織です。今回は、移植医療で大切な「意思決定」について、臓器提供をする側と臓器移植を受ける側のそれぞれの立場で考えることにより、臓器移植への理解を深めることがテーマでした。

今年度の受賞は、日本アイバンク協会顧問・金井淳順天堂大学名誉教授をはじめ、個人が21名で、団体はライオンズクラブ国際協会3321C地区を入れて3団体でした。これまでの団体受賞者を見ますと、国立学校法人名古屋大学医学部付属病院や同大分大学医学部付属病院(平成27年度)などの大病院や、または各県の公益財団法人アイバンク等へ贈呈されることが多く、過去5年間の受賞団体には、3321C地区以外に地区ライオンズクラブが贈呈を受けた例は認められませんでした。このことから明らかなように、設立から現在に至るまで皆々と継続して行ってきたライオンズクラブ国際協

会3321C地区の臓器移植に関する奉仕活動が、社会的に非常に高く評価されたものと考えられます。3バンク献血増強委員会といたしましたも、まさに身の引き締まる思いでございます。

今後とも、更なる奉仕活動の推進に向けて、ご協力をいただきたくどうぞ宜しくお願い申し上げます。

LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会 委員長



L.木村 清重  
仙台シティLC

2018年はLCIF創設50周年を迎えます。

国際財団では、献金目標を設定し、その交付金を活用した事業、特に奉仕フレームワークである糖尿病・飢餓・小児がん・視力にスポットをあて、活動の幅を広げていく方針です。当地区の2017年7月〜2017年10月までの献金状況は、今一つ未達であります。前回にも申し入れましたが、「献金ゼロクラブをゼロにすること」を目指して、各クラブ委員の皆様もこの件を十分理解していただき、達成に向け協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、当地区では交付金を活用し、視力にスポットをあて、眼鏡リサイクルセンター運営に日々奮闘しています。よって献金することにより、ライオンズメンバーとして奉仕に参加することが出来ます。数の力により大きな奉仕に、各クラブの参加をお願い致します。



L.松田 弘美  
石巻日和LC

国際関係・YCE委員会 委員長

冬期の派遣生がマレーシア、イタリヤ、ニュージーランド、クロアチアと派遣先も決まり、11月25日に開催された、MD332冬期派遣オリエンテーションに出席してきました。冬期派遣オリエンテーション当日の前半に開催されたMD332複合YCE委員長会議の段階では、当初の予定と内容が変わり急遽変更を迫られました。仙台青葉ライオンズクラブの皆様のご協力により、無事マレーシアからの来日生を受け入れることができました。

マレーシアからの来日生 Soon Zheng Dong 君 (ニックネーム: ケビン) の入国の出迎え、帰国の見送りと羽田空港までは委員長の責務として行いました。中学生程度の英語力で東京、仙台間のガイドをしましたが、今般スマートフォンアプリで会話が出来た時代、楽しい時間が過ぎたと思います。仙台青葉ライオンズクラブには12月8日から25日まで18日間ホストファミリーを引き受けていただき大変有難うございました。帰国間近の来日生はまだ日本に居たい、帰りたくないとの言葉から、彼にとって日本での貴重な体験がこれからの人生の役に立っていたら幸いです。

2017-2018年度夏期YCE派遣の募集が締め切られ、332IA(3名) 332IB(1名)と決まりました。また、今回のサマーキャンプ(2018年7月27日-29日)から開催担当地区は332IB地区で、大船渡市を中心に開催予定です。



L.佐藤 靖記  
利府LC

GST地区コーディネーター  
兼レオ委員会委員長

今期新たに発足致しましたGSTですが、活動模索の中、ガバナーやライオンの皆様のご協力を頂戴し、なんらかの結果を今期中に出したいと思っております。先だって各クラブ宛に送らせていただきましたアンケートの結果を踏まえ、各クラブの取り組み状況の把握や地区としてご提案できる取り組みなど、残り少ない時間ではありますが頑張っておりますので、何卒ご協力のほど宜しくお願い致します。

また、レオへの取り組みですが、仙台エコーLCより

CN55周年記念事業の一つとして、当地区のレオ活動を支援したいと、大変ありがたいお申し出があり、335IB地区大阪志学台レオクラブと当地区レオクラブの合同アクトならびにレオ交流会を計画中です。

当委員会では、ライオンズとレオの繋がりをより深いものとし、協力しあい、当地区がさらに発展しますよう尽力させていただきます。今後ともご協力ご支援を宜しくお願い致します。



L.浅野 健  
涌谷LC

ALERT委員会委員長

竹下ガバナーのもとスタートを切ったキャビネットも早いもので半期を経過しました。

「アラート」活動の見直しを含め、ライオンズクラブとしての効果的支援の在り方を他委員会と連動させながら具体的な奉仕活動に繋げていければと考えております。

震災関連の話題もめっきり減少傾向にある中で、世界に目を向ければ各地で様々な大規模災害が多発しています。東日本大震災の教訓を生かしながら、他組織やクラブ間の連携をより深め先駆けてアラート活動を推進していくことは被災地区としての責務であり、これまで支援いただいた国内外の同志たちへの恩返しでもあります。

いずれ起こりうる多様なリスクへの備えとして、先ずは各クラブに「アラート委員会」を設置していただき、その重要性を理解し迅速な支援につながる基盤作りを進めていかなければなりません。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ライオンズクエスト委員会委員長



L.細川 順市  
古川LC

ライオンズクエスト 今後の予定について

12月のLQ委員会では12月23日(土)の東北福祉大・代ゼミキャンパスでのライフスキル教育講演会(東京・近藤教授をサポーターする件を始め、次年度のWS夏季開催計画について検討致しました。L各位のご協力のおかげで、講演会は約60名の参加をいただき盛況でした。また、前年と同じ場所(3月16日の薬物乱用防止認定講師養成講座を実施することになりました。是非、各LCより複数名の参加をお願い申し上げます。

現在夏季WSの第一次メッチでは、岩沼市・富谷市・大崎市での開催申請を行いました。当該LC様には早期より実行計画を持って手順よく取り組んでいただきたく、宜しくお願い申し上げます。今期は仙台二中と田尻さくら高校が学校自体でライオンズクエストの導入を目指して両校共多くの先生方にご参加賜り、全体で約70名の優秀な先生が誕生致しました。ライオンズクエストプログラムの実践活用が効果的教育につながると確信しております。

さて問題が発生しています。LQ委員会の事業は時代の要請に応え、年々拡大してまいります。その費用は332IC地区拠出金が現在充当されていますが、資金的に底をつく時が来ており、数年前よりLCIFの支援金25,000ドルの申請を検討してまいりました。その時が来ましたので委員会としては申請することと決議させて頂きました。この件は段階を経て了承されると存じますが、L各位にはご理解賜りたくお願い申し上げます。

青少年健全育成は、知育・徳育・体育・食育の分野があります。ライフスキル教育は多面における行動する能力を身に付ける教育です。いわば人の中心・核となる部分を確実に育て、どこへ出しても大丈夫!として望む進路へ送り出す「人づくり」のため、大変重要なファンクションで、これがLQプログラムであります。

これからも一歩一歩前へ進めてまいりますので、332IC地区ライオン各位の格別なるご指導・ご協力をお願い申し上げます。



活動報告  
FWT

ライオンズ国際協会332LC地区  
第2回FWTセミナーが  
開催されました

日時◎2017年12月5日(火)  
場所◎パレスへいあん  
講師◎佐藤真弓先生  
テーマ◎「フラワーセラピー&  
アレンジメントフラワー」

第2回のFWTセミナーが、「フラワーセラピー&アレンジメントフラワー」をテーマに、フラワーセラピストであるFWT委員長でありキャビネット副幹事の佐藤真弓L(仙台第一LC)を講師に、12月5日にパレスへいあんにて開催されました。

セミナーでは佐藤真弓先生より、「花には人を優しくし、生きる力を与えてくれるパワーがあります。人は自然に触れ五感を刺激することで自分を癒す力が引き出されます」と色彩など様々な視点から花についてのお話を伺い、実際にアレンジメントを体験しました。参加者の皆さんは、とても上手にお花をアレンジメントされていました。第2回目となるFWTセミナーも和やかに暖かな交流が深められたセミナーでした。

今回のセミナーには、ノンライオンの皆様も多数参加され、セミナーを通じてライオンズの活動を紹介させていただきました。ご理解いただくこともできました。FWT委員会の皆様、ありがとうございました。

FWTとは、ライオンズクラブのF(家族)W(女性)T(チーム)の略で、FWT委員会は、家族及び女性のライオンズ活動を推進する委員会です。GMT・GLT委員会と連携して女性会員・家族会員増強に取り組んでいます。



素晴らしい会場でフラワーアレンジメントをしました



原田第一副地区ガバナー(岩沼LC)より挨拶をいただきました



フラワーセラピスト 佐藤真弓L素晴らしいセミナーでした



FWT委員会の皆様「ありがとうございました」



フラワーアレンジメントを通じて和やかに相互交流ができました



プロ顔負けのアレンジメントを見せる荒井FWT副委員長(仙台エコーLC)

INFORMATION

2017-18年度 国際平和ポスターコンテスト  
332複合地区選考会からの報告

◇日時 2017年12月7日(木)  
◇場所 ガバナー協議会事務局

332-A~F地区の各準地区にて選考の上、出展された18点について審査の結果、F地区/須田千尋さん(大仙市立仙北中学校2年)の作品を最優秀作品と決定しました。依って332複合地区より国際平和ポスターコンテスト参加作品として国際協会へ出展する事になりました。また、優秀賞としてA地区/神真翔さん、B地区/篠澤麻衣さん、C地区/浅野太希さん、D地区/門馬裕佳さん、E地区/遠藤詩杏さんが選ばれました。これら5点と最優秀賞、努力賞については、賞状と記念品が贈られます。本コンテストで332複合地区の応募総数は4,616点ありました。



最優秀作品 F地区 須田千尋さん

# ライオンズ国際協会3321C地区 2017～2018年度 ニューメンバー・スクール開催

日時◎2018年1月22日(月)  
場所◎仙都会館

ライオンズ国際協会3321C地区 2017～2018年度のニューメンバー・スクール《GLT委員会(佐々木亨委員長 仙台五城LC)》が、1月22日に仙都会館にて開催されました。新入会員がライオンズクラブの基本的な知識や活動について学びました。

ニューメンバースクールでは、冒頭、竹下ガバナーより新入会員の皆様へ向けて「30年以上ライオンズの活動を継続してきた中で培ってきた人々との交流と友情は、私にとって大きな財産になっています」とライオンズクラブの素晴らしさについてお話がありました。その後、原田第一副地区ガバナー(岩沼LC)からご挨拶をいただき、セミナーは始まりました。

第一部では、ライオンズクラブ紹介映像を上映後、浅野キャビネット幹事よりライオンズクラブの活動における、各種アクティビティーや震災や災害への支援活動を中心にお話がありました。

第二部では、「ライオンズクラブの基礎」をテーマに、武者RC(仙台青雲LC)よりお話をいただきました。「世界のライオンズ人口と当地区の会員数」「クラブ三役とその他役職について」「例会と理事会」「運営費と事業費」「ファイアードネーション」「合同アクティビティ基金」「LCIFについて」「キャビネット」「国際大会とOSEAL」地区年次大会」など活動の基本が丁寧に新入会員の方々に伝えられました。その後、会場を移して交流会を開催し、相互理解を深めました。

今回のスクールには、スポンサーの皆様も多数参加され、スクールを通じて改めてライオンズの活動の素晴らしさを実感することができました。GLT委員会の皆様、ありがとうございました。

GLTとは、グローバル指導力育成チームのことで、ライオンズクラブの次世代のリーダーを育成することを目的として、ニューメンバースクールや各種セミナーなどライオンズの活動の活性化を図っているチームです。



佐々木亨委員長(仙台五城LC)より挨拶



浅野キャビネット幹事よりライオンズの活動について丁寧な講話



原田第一副地区ガバナー(岩沼LC)よりライオンズ体験談



竹下ガバナーからライオンズの素晴らしさについて講話



武者RC(仙台青雲LC)のライオンズ基礎セミナー



熱心に学ばれるの参加者皆様

# アクティビティレポート

## 仙台市アレマキャンペーン参加

**仙台 LC**  
第1R 第1Z

日時◎2017年10月28日(土)  
場所◎江陽グランドホテル周辺  
参加◎L12名 他4名

10月28日、仙台ライオンズクラブでは、今年も仙台市一斉の「秋のアレマキャンペーン」に参加し、清掃奉仕活動を行いました。約1時間にわたって例会会場である江陽グランドホテル周辺を清掃しました。この活動は仙台中央グリーンLCの時から続けていますが、仙台クラブと合併して初めて行ったものです。参加した会員は早速、軍手に袋を持って本町から県庁前まで、ゴミ拾いを行いました。前回は一緒に参加した会員の子どもが植え込みに隠れていた財布を拾って交番に届け話題になりました。今回はそうしたハプニングはありませんでしたが、たばこの吸い殻などを中心に結構な量を拾い集め清掃活動を終了、昼食後解散しました。市内中心部だけに仙台市の顔としてこれからも清掃奉仕を継続する必要があると思われれます。



**仙台第一 LC**  
第1R 第3Z

日時◎2017年11月5日(日)  
場所◎ひかり苑

## ひかり苑 バザー支援

11月5日(日)、ひかり苑でバザーがありました。自閉症の人が大勢入所している施設です。畑の中にある施設で、近隣の農家の方々の生産物(白菜・大根・長ねぎ等)を安く提供して下さり、大好評でした。寄附された衣類や雑貨の販売、玉こんにゃくや天ぷらそば等を食べ、ボランティアアのみずめ踊りを楽しんだ好天の半日でした。

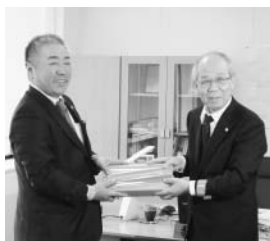


## 反射リストバンド 550個を寄贈

日没が早くなり児童通学の安全対策として「反射材があったら…」との要望があり、当クラブは、南三陸町教育委員会へ町内全小学校の児童数分のリストバンド式反射材を寄贈しました。

**南三陸 志津川 LC**  
第4R 第2Z

日時◎2017年11月10日(金)  
場所◎南三陸町教育委員会



日没が早くなり児童通学の安全対策として「反射材があったら…」との要望があり、当クラブは、南三陸町教育委員会へ町内全小学校の児童数分のリストバンド式反射材を寄贈しました。

**仙台宮城野 LC**  
第1R 第3Z

日時◎2017年11月11日(土) 12日(日)  
場所◎輪王寺境内・輪王寺茶室  
参加◎L9名 LL4名  
先生・生徒・保護者38名

## 第42回茶道研修会及び清掃奉仕活動

紅葉や銀杏が美しく色づいた金剛宝山「輪王寺境内」で仙台宮城野LCは、宮城県立聴覚支援学校寄宿舎 茶道教室、宮城県立視覚支援学校 茶道愛好会の生徒及び先生方、輪王寺様のご協力を得て、第42回清掃奉仕活動・茶道研修会を開催致しました。

第42回を数える茶道研修会は前日の清掃奉仕活動共、少し肌寒い天候の下で行なわれました。今年は竹下ガバナリーにも出席いただき生徒さん達の手前を拝見拝借し、厳肅な雰囲気を感じて頂きました。

研修会後には輪王寺のご住職のお話を拝聴し、ご飯を残さず食べる事を意識した昼食を取り閉会となりました。



前日の清掃奉仕活動



茶道研修会



## 市内4校に薬物乱用防止教室 開催

白石益岡  
LC  
第2R 第2Z

※左記掲載

白石市内の二つの高校と二つの小学校に薬物乱用防止教室を開催。講師は仙南地区薬物乱用防止指導員・ライオンズクラブ薬物乱用防止認定講師のL富岡和弘が務めました。4回とも白石益岡LC三役が参加しました。

高校生に対しては作成したオリジナルスライドショーを使って講話・簡単な質疑応答。小学生には対象に合った内容で作成したオリジナルスライドショーを使って講話・感想文及び薬物乱用防止啓蒙ポスター募集も合わせて行いました。

### ◆白石高校

日時◎2017年10月18日(水)

受講者◎第2学年278名 教職員18名  
計296名

### ◆白石工業高校

日時◎2017年10月25日(水)

受講者◎第2学年227名 教職員13名  
計240名

### ◆斎川小学校

日時◎2017年11月30日(木)

受講者◎第5・6学年9名 教職員4名

### ◆白石第二小学校

日時◎2017年12月14日(木)

受講者◎第6学年102名 教職員6名



白石高校



白石工業高校



斎川小学校



白石第二小学校

仙台  
LC  
第1R 第1Z

日時◎2017年11月23日(木・祝)  
場所◎宮城県教育会館  
主催◎仙台ライオンズクラブ  
参加◎参加者約200名

仙台ライオンズクラブ主催の第20回宮城こども囲碁大会は、今回はジュニア本因坊戦同時に11月23日、仙台市青葉区柏木の教育会館で開催されました。今回は日本棋院から、宋光復九段と、この大会出身の仙台的風間隼三段を迎えての指導碁も実施されました。

## 宮城こども囲碁大会 開催

この大会の参加資格は幼稚園児から小学生までですが、ここ数年低年齢化傾向が続いています。この日の参加者200名中幼稚園児は約30名、熱心な父兄も大勢付き添って応援しました。なお、この大会出身のもう一人のプロ棋士一力遼八段は棋聖戦などタイトル戦の挑戦者となってスケジュールが取れず参加しませんでした。

午前10時から大会の対局を開始、対局は昼食をはさんで4時ごろまで熱戦が続き、各クラスの優勝者を決定、昇段者を表彰して大会を終了しました。大会終了後、大会関係者で交流会が開かれ、席上、20回を数えた宮城こども囲碁大会に対して日本棋院から宋九段を通じて感謝状が伝達されました。



プロ棋士の宋九段(左)と風間三段(右)



# アクティビティレポート

## 蔵王町5地区母親クラブ支援『青少年の奉仕活動参加を促そう』

蔵王  
LC  
第2R 第2Z

※下記掲載

蔵王ライオンズクラブでは、100周年記念奉仕キャンペーンの一環として、青少年の奉仕活動参加を促そうの第3弾として、宮児童館にて、ひまわり母親クラブ(河野悦子会長)が宮児童館の環境美化を目的に親子共働で子供たちを奉仕活動に積極的に参画してもらうことを含めて児童館の大掃除を年末に行いました。

学校は冬休み期間ですが、日ごろから放課後に児童館にお世話になっている宮小学校児童館クラブ員として8名の登録があり、声掛けで50名の小学生が奉仕活動に参加してくれたようです。1年から3年の低学年児童は、窓拭きシートで主に窓拭きを担当、4年生から6年生児高学年児童は、小さなほうきのようなもので、サッシの溝の掃除と網戸シートで網戸の清掃を行いました。今回多くの児童が奉仕活動に参加していただき、館内はきれいに明るくなったことかと思えます。児童は奉仕体験を通して、母親クラブの児童を見守る奉仕と共働作業ができた、心温まる交流であったと思われましたので、報告とさせていただきます。

※誌面の関係上、3回の活動の内、12月27日実施の記事だけ掲載させていただきました。

### ◆若草母親クラブ(平沢地区)

代表者◎村上良子会長

開催日◎2017年10月7日(土)

参加者◎小学生4名 大人7名

活動◎親子花植え(フランチーに花植え)

環境美化活動(平沢小学校、平沢駐在所、平沢地区コミュニティセンター、平沢児童館に配置)

### ◆むつみ母親クラブ(永野地区)

代表者◎水上まり子会長

開催日◎2017年11月28日(水)

参加者◎小学生25名(永野小学校児童1年から4年生)

大人5名(むつみ母親クラブ会員)

活動◎親子花植え(フランチーに花植え)

環境美化活動(平沢小学校、平沢児童館に配置)

### ◆ひまわり母親クラブ(宮地区)

代表者◎河野悦子会長

開催日◎2017年12月27日(水)

参加者◎小学生50名(宮小学校児童館クラブ員 1年から6年生)

大人8名(母親クラブ会員4名・児童館職員4名)

活動◎児童館大掃除(窓拭き・網戸掃除)

環境美化活動)



若草母親クラブ



むつみ母親クラブ



ひまわり母親クラブ

## THANKS TOPICS

### 仙台エコーライオンズクラブがCN55周年記念事業としてライオンズクエストに200,000円を献金しました

第1R3Zの仙台エコーライオンズクラブ(会長 佐藤裕司L)は、今年4月にCN55周年を迎えます。クラブでは、そのCN55周年を記念した様々な記念事業を進めており、その一つとしてライオンズクエストに200,000円の献金をしました。仙台エコーLCのメンバーである工藤治夫Lがライオンズクエストの顧問を務めているご縁もあり、クラブ内からの多数の意見により、この記念事業が実現しました。仙台エコーLCでは、レオクラブへの支援やLCIF1,000ドル献金へのCN55にちなんだ55口献金など、様々な記念事業が進んでおります。



2018年1月度

## マンスリー集計表

会員数 1,858名

R	Z	332-C		アクティビティ		労力奉仕		会員異動					家族会員		例会出席率
		クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	
1	1	仙 台	2	1,023,200	0	0	46	47	0	0	47	11	9	12	88.4
		仙 台 五 城	3	139,400	0	0	54	52	2	0	54	17	9	18	64.2
		仙 台 い ず み	2	76,000	0	0	45	45	0	0	45	3	0	0	94.4
		仙 台 東	1	12,800	0	0	30	30	0	0	30	8	7	7	71.8
		仙 台 泉 中 央	2	78,800	0	0	17	17	1	0	18	6	4	4	80.5
	2	仙 台 青 葉	3	181,400	1	147	56	59	2	0	61	19	10	15	68.3
		仙 台 広 瀬	4	130,050	1	2	22	24	1	0	25	1	0	0	64
		仙 台 萩	11	936,800	0	0	39	45	0	0	45	12	10	14	72.5
		仙 台 瑞 鳳	1	8,000	0	0	17	17	0	0	17	6	5	5	85.7
		仙 台 杜	1	16,000	0	0	32	34	0	0	34	13	12	14	60
	3	仙 台 シ テ ィ	1	24,000	0	0	38	36	1	0	37	10	5	6	72.5
		仙 台 エ コ ー	2	123,000	0	0	97	93	1	3	91	38	27	44	71.7
		仙 台 宮 城 野	3	245,000	0	0	16	17	0	0	17	0	27	0	50
		仙 台 第 一	1	6,000	0	0	10	10	0	0	10	6	4	5	100
仙 台 青 雲		0	0	1	20	22	24	2	0	26	8	2	2	76	
リ ジ ョ ン 小 計	0	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
リ ジ ョ ン 小 計	37	3,000,450	3	169	563	550	10	3	557	158	104	146			
2	1	名 取	1	113,000	0	0	52	52	0	0	52	7	8	9	40.6
		亘 理	0	0	0	0	19	19	0	0	19	5	5	5	53.8
		岩 沼	0	0	0	0	21	29	0	1	28	11	11	12	71.8
		柴 田	0	0	0	0	23	21	0	0	21	3	0	0	52.3
		大 河 原	0	0	0	0	27	28	0	0	28	10	9	9	89.4
		丸 森	0	0	0	0	14	13	0	0	13	4	4	4	55.5
	2	山 元	0	0	0	0	27	28	0	0	28	10	9	9	63.1
		蔵 王	3	0	3	65	25	28	0	0	28	11	6	9	100
		川 崎	0	0	0	0	33	32	1	1	32	11	11	11	100
		白 石 益 岡	2	13,000	2	13	16	14	0	0	14	6	6	7	100
		村 田	0	0	0	0	17	18	0	0	18	4	6	7	100
リ ジ ョ ン 小 計	0	0	0	0	9	9	0	0	9	2	2	2	100		
リ ジ ョ ン 小 計	6	126,000	5	78	283	291	1	2	290	84	77	84			
3	1	塩 釜	1	27,120	0	0	24	26	0	0	26	6	7	11	80
		多 賀 城	0	0	0	0	41	41	0	0	41	10	11	11	77.7
		七 ヶ 浜	0	0	0	0	19	18	0	0	18	6	5	5	65.3
		仙 台 高 砂	0	0	0	0	31	36	0	0	36	16	14	17	86.8
		仙 台 い わ き り	0	0	0	0	33	34	0	0	34	9	9	9	100
		利 府	1	0	0	0	17	16	0	0	16	8	3	5	100
	2	仙 台 ニ ュ ー ボ ー ト	0	0	0	0	15	17	0	0	17	3	4	4	100
		大 和 エ コ ー	1	10,000	0	0	27	28	0	0	28	3	4	4	66.6
		塩 釜 中 央	0	0	0	0	14	13	1	0	14	7	4	6	100
リ ジ ョ ン 小 計	0	0	0	0	29	31	0	2	29	8	6	8	70		
リ ジ ョ ン 小 計	3	37,120	0	0	250	260	1	2	259	76	67	80			
4	1	石 巻 巻	1	200,000	0	0	61	61	0	0	61	23	9	13	55
		東 松 島	0	0	0	0	45	49	0	0	49	14	15	20	70.6
		石 巻 中 央	1	13,078	5	45	27	25	0	1	24	8	6	10	100
		女 川	1	10,000	0	0	12	11	0	0	11	0	0	0	81.8
		石 巻 東	0	0	0	0	17	17	0	0	17	6	6	6	100
		石 巻 日 和	0	0	1	13	12	16	0	0	16	7	3	3	100
		石 巻 桃 生	2	200,000	0	0	27	27	0	1	26	13	10	13	46.6
		石 巻 河 南	0	0	0	0	39	41	0	0	41	18	17	19	100
	2	石 巻 河 北	0	0	0	0	8	8	0	0	8	3	3	3	62.5
		石 巻 め ぐ み 野	0	0	0	0	45	43	0	0	43	18	10	21	100
		南 三 陸 志 津 川	0	0	0	0	53	53	0	0	53	17	16	18	100
		気 仙 沼	0	0	0	0	80	80	1	0	81	6	3	3	34.5
		佐 沼	1	50,000	0	0	40	31	0	0	31	10	9	11	43.3
		中 田	0	0	0	0	19	19	0	0	19	7	7	7	0
リ ジ ョ ン 小 計	6	473,078	6	58	485	481	1	2	480	150	114	147			
5	1	古 川	0	0	0	0	50	49	0	0	49	14	12	12	61.1
		鹿 島 台	0	0	0	0	8	6	0	0	6	3	3	3	75
		小 牛 田	0	0	0	0	3	4	0	0	4	0	0	0	62.5
		涌 谷	2	10,500	1	2	61	59	0	0	59	22	22	22	78.3
		古 川 古 城	0	0	0	0	11	11	0	0	11	3	3	3	100
	2	栗 原 若 柳	1	65,540	0	0	42	42	0	0	42	13	9	13	65.5
		古 川 中 央	1	5,000	0	0	13	13	0	0	13	3	0	0	61.5
		志 波 姫	0	0	0	0	28	28	0	0	28	12	10	10	80.5
		高 清 水	0	0	0	0	17	17	0	0	17	7	5	5	73.5
		築 館	0	0	0	0	23	27	0	0	27	12	6	6	40.4
加 美	1	61,400	1	27	15	16	0	0	16	4	0	0	84.3		
リ ジ ョ ン 小 計	5	142,440	2	29	271	272	0	0	272	93	70	74			
332-C 合計		57	3,779,088	16	334	1,852	1,854	13	9	1,858	561	432	531		



ライオンズクラブ国際協会  
332-C地区

# 第64回 地区年次大会

2017～2018年度地区ガバナー L.竹下 直義 (仙台萩LC)

ガバナーズローガン

「夢と希望の明日に向かって We Serve」

アクティビティスローガン

「次世代の未来を拓く ライオンズのカ」

団結のカ 友情のカ 行動のカ 奉仕のカ

2018年4月29日(日)

会場：仙台国際ホテル

TOPICS

ライオンズクラブ国際協会332-C地区 Presents

『熊谷育美 2018 明日へのチャリティーコンサート』

1月26日に、332-C地区の3バンク・献血増強委員会の腎バンク活動の一環として、宮城県腎臓協会およびエフエム仙台共催のもと、『熊谷育美 2018 明日へのチャリティーコンサート in ルフラン』が開催されました。熊谷さんは、東日本大震災で甚大な被害を受けた気仙沼市の出身で、震災後多くの被災者が元気づけられた有名な歌手です。明日へのメッセージがこもった、一体感のあるとても感動的なコンサートとなりました。

in ルフラン



ライオンみやぎ

2018年1・2月号

2017～2018年 第43巻(4)

ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 キャビネット事務局

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル603

TEL : 022-398-3904 FAX : 022-398-3914 E-mail : 332-c@lions-clubs.jp

発行日/2018年2月20日

発行人/332-C地区ガバナー L.竹下 直義 (仙台萩LC)

編集人/ライオンみやぎ委員長 L.遠藤 誠 (仙台青雲LC)